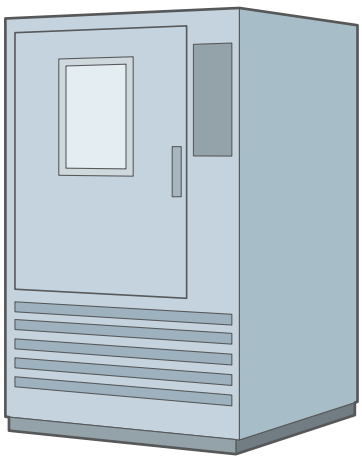
日本試験機工業会規格　JTM K 12

# 「温度試験槽及び温湿度試験槽の特性評価と校正に関するガイドライン」のご紹介

## 1 温（湿）度試験槽とは…



**温（湿）度試験槽**

環境試験用の温（湿）度条件を満たすことのできる空間または囲い。（日本試験機工業会 JTM K 07, 09より抜粋）

**使用用途（例）**

・製品、部品の耐久試験、信頼性試験、品質保証試験、特性評価　etc …

**使用されている業界（例）**

・自動車業界　・電気電子業界　・二次電池業界
・半導体関連業界　・医薬／化粧品業界 …
あらゆる産業界で使用されています。

## 2 試験槽校正の必要性

- **使用している試験槽が正しい温度・湿度の下で試験が行われているか、試験の信頼性の確保**
- **取引先からの要求への対応**
- **国際標準化（ISO／IEC17025）に基づく校正 →（例）IATF16949（ISO／TS16949）での要求**
- **試験槽の維持管理や試験精度の向上**

## 3 温度試験槽、温湿度試験槽校正の問題点とJTM K 12制定の経緯

ISO／IEC17025「試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項」に基づく校正が品質マネージメントシステムの中で要求されています。医薬品業界でのバリデーションや、これまで要求されていなかった試験装置の校正についてIATF16949（ISO／TS16949）で要求されたりしています。温度試験槽及び温湿度試験槽（以下試験槽という）の校正方法や妥当性などの考え方については、試験槽の使用者、校正事業者、試験槽の製造メーカの間でしばしば見解の相違が散見されていました。

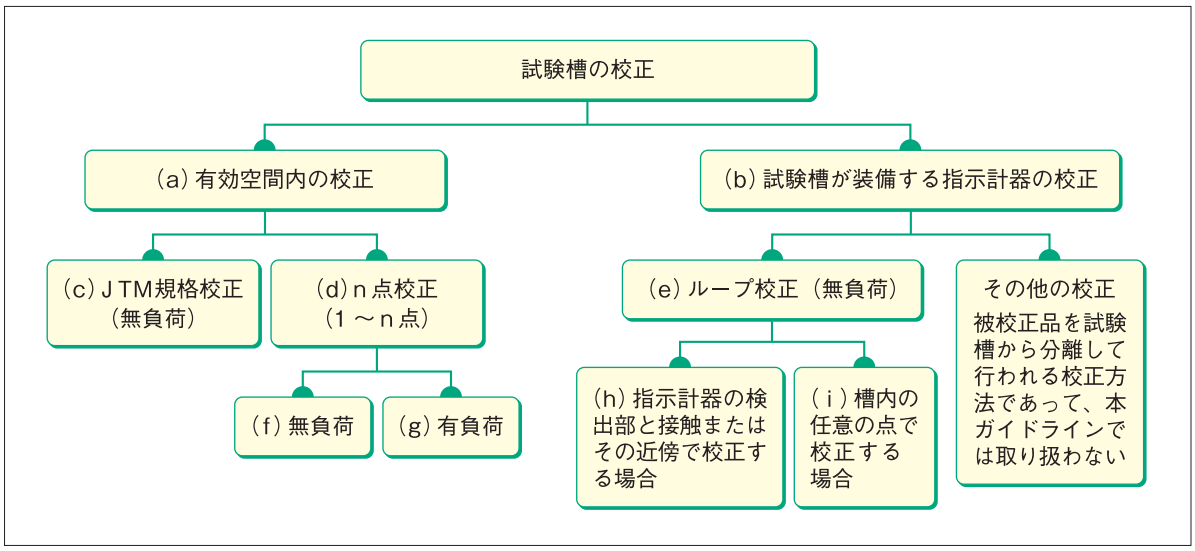
➡ 国際規格の動向と、国内における試験槽の校正実態を背景とし、試験槽の校正に関して業界の統一見解を示し、試験槽の管理水準の向上に寄与することを目的として2015年に制定されました。

日本試験機工業会
Japan Testing Machinery Association

## 4 JTM K 12 の概要

### 校正方法の分類

試験槽の校正方法の種類、特徴を明確に示しました。これによりユーザー様の目的に応じた校正方法を選ぶことが容易になります。




試験槽の校正方法

### 校正手順の明確化

試験槽の校正手順を明確にしました。

### 不確かさの考え方を掲載

校正を行う際に必要不可欠な不確かさについて、その要因と計算方法（バジェット表の書き方）を明記しました。

### 校正証明書表記例を掲載

校正証明書に記載すべき内容を表記例として明記しました。

## 5 内容を詳しく確認されたい方へ

※ 規格の冊子をご用意しております。詳しくは日本試験機工業会までお問い合わせください。

※ 日本試験機工業会のホームページでもご案内しております。ぜひご覧ください。




日本試験機工業会
Japan Testing Machinery Association
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-5 DK-Tビル5階 TEL. 03-5289-7885 FAX. 03-5289-7889
URL. http://www.jtma.jp